

お知らせコーナー

優良看護職員の厚生労働大臣表彰を受賞

平成19年5月16日、宇部記念病院看護部長の山本善江氏が、名古屋市で行われた社団法人日本看護協会創立60周年記念式典において、優良看護職員の厚生労働大臣表彰を受賞されました。

山本看護部長は長年にわたり病院看護職員として勤務し、その職務に精通するほか、後輩の指導育成にも尽力し、県民の保健・福祉の分野で貢献したことが認められたものです。

おめでとうございます。



医療法人博愛会宇部記念病院
山本善江氏

山口県健康福祉功労者（優良看護職員）知事表彰

多年にわたり看護業務に従事した功績により、6月17日に山口県健康福祉功労者（優良看護職員）知事表彰を7名の方が受賞されました。おめでとうございます。

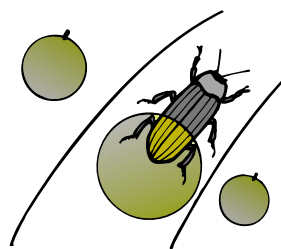
志茂 恵子	いしい記念病院
柳井 道子	織島病院
山根みち子	徳山医師会病院
板屋 聡子	山口大学医学部附属病院
吉國 敬子	総合病院社会保険徳山中央病院
村上喜代江	宇部リハビリテーション病院
中尾香栄子	国立病院機構関門医療センター



左から、志茂、柳井、山根、板屋、吉國、村上、中尾氏

病院協会の主な行事予定

- 7月5日 事務長部会総会・研修会
- 7月13日 常任理事会
- 8月中旬 夏季医療経営講習会（予定）
- 8月28日 栄養関係職員研修会
- 9月14日 常任理事会（予定）



編集後記

今号は定期総会の記事を中心にお送りしております。病院協会表彰を始め、厚生労働大臣表彰や県知事表彰など各種表彰をお受けになられた優良職員のみなさま、本当におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。さて、この記事を書いている本日は、雨。とはいえ、山口県は梅雨入りの声を聞いても、雨は期待するほど降らず水不足が懸念されています。今年の夏はいつもより暑（あつ）そうです。熱（あつ）そうといえば、参議院選挙が真夏の7月29日になる、とのこと。新会長のご挨拶や役員コーナーの村田先生、為近先生のお話にもあるように、まさに医療界では危機のとき、「医療崩壊」という厳しい表現さながらの現実を迎えています。また一方、病院スタッフコーナーの宮田先生のお話からは高齢者医療に真摯に立ち向かうお姿が拝見できますが、井上看護師さんのお話からは介護における高齢者社会の悩みの縮図を垣間見ることができました。こういった危機を乗り越え、様々の課題を解決していくには、やはり政治家の先生方のお力にすぎることしか残されていないのでしょうか。今、一番確かな手段がそうであるなら、どうぞ読者の皆様も必ず投票に行かれますようお願いいたします。自分たちの未来、いいえまさに“今”を託すことができる頼りになる方に清き一票を投じようではありませんか。

（水田 英司）